

民主

PRESS MINSHU

2011年1月15日

号外

(第1・第3金曜日発行)

民主党プレス民主編集部

〒100-0014

東京都千代田区永田町1-11-1

電話03-3595-9988(代表)

press@dpj.or.jp

http://www.dpj.or.jp

連絡先

民主党福岡県第1区総支部

代表 松本 龍

〒812-0053

福岡市東区箱崎6丁目15番1号

電話092-632-6162

FAX092-632-6555

グリーン・イノベーションで経済成長を!



松本龍 環境大臣(写真)のリーダーシップのもと、2030年の温暖化ガス30%削減(対1990比)を目標に、地球温暖化対策税の導入やエコ投資への支援などによる地球温暖化対策が進められています。これらの対策は、単にCO2を削減するのではなく、世界に先駆けて低炭素社会と経済成長の両立をはかるグリーン・イノベーションの実現に向けたものです。

太陽電池、電気自動車、省エネルギー技術など、日本が持っている世界最高水準の環境技術を産業戦略として推進することで、雇用を生み出し経済成長につなげることが可能です。また地域においても、環境にやさしい公共交通網や自転車道の整備など、生活や地域社会システムの転換による経済の活性化が期待されています。

“堤かなめ”さんを推薦します。



博多区美野島商店街にて(2010年12月)

“堤かなめ”さんは、これからの福岡県政に絶対必要な人材です。女性の視点から、県議会に新しい風を吹き込んでくれると期待しています。是非とも堤かなめさんに、皆さんのお力をお貸しください。

環境大臣 松本 龍

無駄ゼロの県政改革を目指して、“堤かなめ”さんは、今春、県議会に挑戦します!

議員の雇い主はあなたです! あなたが誰を雇うかで、税金の使い方が、 私たちの生活が、変わります。

選挙で選ばれる議員は、税金を公正かつ効果的に使うために、有権者に雇われているともいえます。堤かなめさんは、予算の無駄をなくしながら、子育てや経済の発展など、効果的な税金の使い方を政策の要(かなめ)に掲げています。

つみ 堤 かなめプロフィール (民主党公認、選挙区は博多区)

昭和35年生まれ。博多区那珂校区在住(家族:夫、母、愛犬(チワワ6才)。太宰府小学校、大野南小学校、大野中学校で学び、筑紫丘高等学校卒業(31回生、バスケット部主将)、九州大学英文科卒業。KDD国際電信電話株式会社に5年勤めたのち、九州大学大学院にて社会学を学ぶ。

- 1993年、九州国際大学講師となり、のちに教授へ昇格(2001年)
- 1995年にスウェーデン、カロリンスカ研究所に客員研究員として半年間滞在し、福祉の国・スウェーデンの現状を目の当たりにする
- 1997年、虐待を受けた子どもや女性を支援する「アジア女性センター」を立ち上げる
- 2000年、男女共同参画を推進する「福岡ジェンダー研究所」を立ち上げる
- 2002年、渡英。イギリス・サリー・ローハンブトン大学客員教授として勤務
- 2005年、九州女子大学教授
- 2010年、参議院議員選挙福岡選挙区より立候補176,149票を獲得

現在、九州大学大学院人間環境学府非常勤講師



博多区から
県政に!!

4月1日告示
4月10日投開票

「統一地方選挙」が4月に行われます。
「統一地方選挙」とは、私たちが、福岡県知事・
福岡県議会議員・福岡市議会議員を選ぶ選挙です。